

給食時の英語ソングの活用について

城 幸太郎 議員

Q 国はグローバル化に対応した英語教育を2020年からスタートできるように取り組み始めた。それにより小学校5・6年生の英語活動は週に3時間の教科に格上げされ、3・4年生からは、新たに週に1時間の英語活動がスタートする。給食の時間に英語の童謡を放送することは、大きな効果が期待できると考えるが見解を問う。

A 給食時間に流す放送は、子ども達が自主的に運営しており、そのことを尊重したいと考えているが、英語の歌を流すことは非常に効果的で意義があると考えている。給食の時間に限らず、いろんな機会、場面を捉えて、英語の歌が子ども達の耳に自然と入るような取組みを考えていきたい。

郷土芸能を映像で残し鑑賞できる施設を提案

川添 勝征 議員

Q 黒丸踊、寿古踊、沖田踊の「郡三踊」が国の「重要無形民俗文化財」の指定を受けたことは、誠にめでたいことである。この指定を機会に郡三踊を完全保存版

として映像で残し、鑑賞施設で観光や郷土芸能の継承にも役立つ活用を提案する。さらに、コッポデシヨや蛇踊り、獅子舞、各地の浮立等も映像で残すことを提案する。

A 市内には、郡三踊のほかにも立派な伝統芸能がたくさんあるため、DVDなどの記録で残すことは、大事だと思う。また、鑑賞施設の設置については、市民交流プラザ、旧大村浜屋跡等はすぐに取りかかることができると思いますが、今年度の実現は無理と思われるので、27年度以降、年次的に準備していきたい。また、将来的には、郷土芸能伝承館のようなものを設置できればと思っている。

長崎がんばらば国体及び大会の諸準備は

村上 信行 議員

Q 大会会場への案内板等の設置準備の進捗状況は万全に進んでいるのか。また、大会当日の試合予定表や試合時間表を作成し、ホテルやタクシー会社、駅等に配備する計画は進んでいるのか。また、主要道路や公園等の除草の環境整備の準備は十分なのか。また、各種業務をサポートしてもらうボランティアの募集と作業研修等の準備は万全に進んでいるのか。

A 案内板等の準備の進捗状況については、大村駅等から各競技会場までの案内板をポイントごとに設置することも、ガイドブック等を作成し大村駅等に備え付けることとしている。また、試合日程等については、ホテルやタクシー会社等にミニプログラムを配布することとしている。また、主要道路等の環境整備については、開催直前に除草等を行うこととしている。また、ボランティアの状況については、800名の登録目標を達成しており、開催直前に説明会を開催し、円滑な大会運営が行えるように準備を進めることとしている。

都市整備

三浦小学校通学路の県道の雑草対策について

山口 弘宣 議員

Q 三浦小学校への登下校の通学路である県道大村貝津線は、毎年、雑草が繁茂しているため少しでも早くからの草刈りを実施していただきたい。また、竹や樹木が当該道路沿いの歩道に覆いかぶさる箇所も見受けられるため、併せて迅速に対処する必要があると考えるが、見解を尋ねる。

A 当該道路を管理する県央振興局に確認したところ、「県道の除草は7月と9月の年2回実施しており、小学校等と意見交換を行い、適正な時期に実施したい。また、竹等が覆いかぶさり歩行に支障が生じる場合は、土地所有者の管理が原則であるが、やむを得ない場合は土地所有者と協議の上、適切な処置を行い安全な通学路の確保に努めたい。」との回答があった。

都市計画道路と県北部道路及び公園について

朝長 英美 議員

Q 都市計画道路の進捗状況はどうなっているのか。また、今後、新設の公園計画はあるのか。また、個人所有の宅地や畑などを町内会や子ども会等が借りて公園づくりをすることに對して市の補助はできないか。また、竹松地区のJA跡地を防災公園とする計画は可能か。また、今富城跡地を福重地区の防災対策として、計画を進めることはできないか。

A 事業着手している2区間の進捗率については、池田沖田線62パーセント、竹松駅前原口線11パーセントである。新規の公園整備については、困難だと認識しており、公園づくりに對する補助は、